

高 たかさき

Takasaki City Assembly News

市議会だより

高崎市議会ホームページ

高崎市議会

検索



主な掲載内容

- 第1回定例会の概要…………… 2～3
- 総括質疑…………… 4
- 一般質問…………… 5～10
- 委員会審査…………… 11
- 議案等審議結果…………… 12

NO. **263**

発行 高崎市議会
編集 広報委員会
高崎市高松町35番地1
TEL 027(321)1281

4月8日に開村した「くらぶち英語村」

新年度予算を可決

平成30年第1 回定例会は、下記の日程により23日間の会期で開かれました。
 本定例会では、市長が新年度予算についての施政方針や概要を示し、これに対し各会派の議員が総括質疑を行いました。委員会審査の後、請負契約の締結などの議案72件は、いずれも原案のとおり可決しました。
 また、固定資産評価審査委員会委員1人及び人権擁護委員候補者3人を同意しました。
 なお、21人の議員が市政に対し一般質問を行いました。



2/22(木)	議案上程、29年度議案の提案説明～議決、市長施政方針 ほか
2/23(金)	30年度議案の提案説明
2/26(月)	総括質疑 (*詳しい内容はP4)
2/27(火)、28(水)、3/ 1(木)、2(金)	一般質問 (*詳しい内容はP5～10)
3/ 7(水)、8(木)、9(金)、12(月)	委員会審査 (*詳しい内容はP11)
3/16(金)	付託された議案等の委員長報告～討論～議決 ほか (*審議結果はP12)

上信電鉄「上野三碑号」

本定例会で可決した主な議案

新年度予算「主要事業」

■くらぶちこども天文台を整備 3500万円

倉淵地域の美しい星空観察やその魅力を市内外へ発信するため、倉淵水沼公園内に天体観察施設を整備する。

■障害者支援 SOS センターの開設 3664万円

障害者やその家族への支援体制を強化するため、障害に関するあらゆる悩み事に対応する総合相談窓口として総合保健センター内に開設する。

■コンビニに AED を設置 500万円

夜間、休日等に心肺停止など傷病者が発生した場合に備え、24時間営業のコンビニエンスストアに設置する。

■新生児聴覚検査と3歳児眼科検査の導入 1225万円

聴覚と視覚の疾病等の早期発見、早期治療につなげるため、新生児早期の聴覚検査に係る費用を一部公費負担し、3歳児健診で屈折率測定器を用いた眼科検査を導入する。

■高浜クリーンセンター建て替え等 7億3695万円

老朽化に伴う建て替えのため、設計等に着手する。また、下里見運動広場(仮称)や高浜長寿センター(仮称)、久留馬公民館(仮称)などの周辺施設も整備する。

■高崎芸術劇場整備 1億38459万円

建設工事や舞台照明、音響設備工事の他、特殊備品の発注や舞台道具の製作などを引き続き実施する。

■浜川運動公園拡張整備 16億5184万円

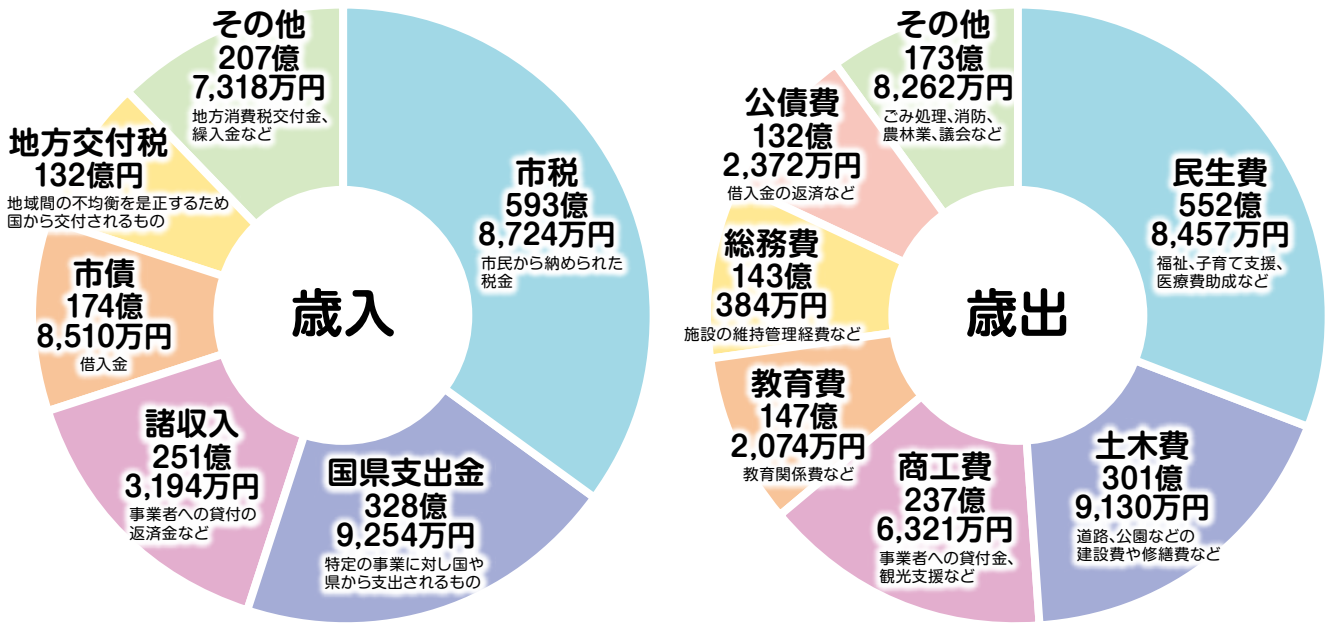
公園内の造成や園路築造工事の他、ソフトボール場およびテニスコートの整備を引き続き実施する。

■防災情報放送システムを整備 5800万円

市内全域の小・中学校を中心とする公の施設に、防災情報を放送するスピーカーを整備する。

予算の概要

一般会計 1,688億7,000万円（前年度比0.3%増）



特別会計 758億8,927万円（前年度比8.1%減）
 水道事業会計 104億2,804万円（前年度比0.6%減）
 公共下水道事業会計 141億7,792万円（前年度比0.9%減）

高浜長寿センター（仮称）建設へ

高浜クリーンセンター建て替えに伴い、高浜長寿センター（仮称）建設に係る請負契約を締結する。

■契約金額 2億2,032万円
 ■契約相手方

清水・三村高浜長寿センター
 （仮称）建設工事特定建設
 工事共同企業体

■建物概要

木造一部鉄筋コンクリート造
 地上2階建
 延床面積 698㎡
 ■竣工日 平成30年12月28日



高齢者の憩いの場に（完成イメージ図）

印鑑登録証明書の男女別表記を削除

印鑑登録証明書に記載の男女別表記について、LGBTなどの性的少数者へ配慮するため、印鑑条例を改正し、印鑑登録原票の登録事項から男女の別を削除する。

■施行日 平成30年7月1日

暴力団排除活動を支援するための基金を設置

平成25年4月に暴力団排除条例を施行し、暴力団の排除に努めているが、新たな取り組みとして市民が行う暴力団排除活動に対する支援に要する経費の財源に充てるため、基金を設置する条例を制定する。

■原資 基金積立金として、700万円を平成30年度予算に計上

■施行日 平成30年4月1日

総括質疑

新年度予算や市長の施政方針に対する総括質疑の一部を掲載します。

新風会

大竹 隆一 議員

質疑 平成30年度予算の特徴や財源の確保など、どのような点に留意したのか。

答弁 「新しい高崎」の理念と基本政策の実現に向け、徹底した事業費の削減、重点事業の積極的な推進、人件費の圧縮の三つを基本方針に掲げ、市内経済の活性化と市民福祉の充実に向けた予算編成に取り組んだ。

質疑 農業者新規創造活動支援の内容は。また新規就農者の初期投資や経営安定の道筋をどう考えるか。

答弁 支援内容には、6次産業化等推進事業補助やブランド商品開発事業補助などのメニューがある。また、資金的な支援策として、農業次世代人材投資事業を活用し、農業機械の導入などの初期投資や経営が安定するまでの生活資金などを支援していきたい。

質疑 ホテル招致は喫緊の



発展し続ける高崎市(吉井町吉井)

課題だが、調整のポイント。また、駅西口ペDESTリアンデッキで商業施設がつながったことへの効果は。
答弁 高崎駅周辺の変化に視点を置き、駅周辺の状況や今後の動向などの調査や分析を行い、グレードの高いホテルを招致するため、専門業者に調査を依頼する。また、駅西口と商業施設等との接続により相乗効果が生まれ、駅周辺の集客力と回遊性が向上し、にぎわいの創出につながっている。



公明党

小野 聡子 議員

質疑 経済的に困窮する世帯に支給される就学援助費は、国の交付要綱の改正で、入学前にできるようなった。ランドセルなどを購入する時期に支給できれば、負担が軽減されると思うが、本市の所見は。

また、学校施設や公民館のトイレの洋式化率は。

答弁 義務教育の就学援助として、入学準備金等小学校入学前の必要とされる時期に支給できるよう対応を進めている。また、トイレの洋式化率は、小・中学校で約44%、公民館で約60%である。今後も施設の利用状況やトイレの使用状況に合わせた整備を進め、洋式化率の向上に努めていく。



市民クラブ

堀口 順 議員

質疑 本市は、今後も大型事業が続き、約1000億円近い事業費が見込まれる。大型事業終了後の償還期を迎える後年度の財政運営が

懸念材料だが、市の考えは。
答弁 大型プロジェクトが進行しているが、事業の実施に当たり、国の補助金や施設整備基金の他に、合併特例事業債など交付税措置のある有利な起債を活用し、後年度の負担を抑制するよう努めている。このような取り組みのもと、将来に向けた財源の均衡化を継続的に進め、健全な財政運営に努めていきたい。



日本共産党

依田 好明 議員

質疑 保育需要が高まる中で保育士の人材の確保と処遇改善への取り組みは。

答弁 保育士を目指す学生、育児や家庭の事情などにより、保育現場から離れていく潜在保育士が、積極的に就職活動を行えるよう、高崎市保育協議会と協力して保育園・こども園ドリームバスツアーや就職説明会を開催している。また、保育士の処遇改善に関しても国の給付費の段階的な引き上げに適切に対応している。



さらに詳しい内容は会議録で

本会議や委員会の内容を記録した会議録は、市議会ホームページ(会議録検索)や以下の施設で、どなたでもご覧いただくことができます。今回の本会議については5月下旬に公開予定です。

- ・市民情報センター(市役所1階)
- ・高崎市立図書館(本館及び地区館)
- ・倉渕公民館図書室



同意した人事案件

- ・固定資産評価審査委員会委員 松本 権 氏
- ・人権擁護委員候補者 木内タノシ 氏
- ・人権擁護委員候補者 横田 公一 氏
- ・人権擁護委員候補者 采女 英幸 氏

市政を問う

一般質問

議員が市政全般について、その事務の執行状況や将来の方針等の報告・説明を求めたり質問することをいい、毎定例会で行われます。

一般質問のあらましを質問者順に掲載しています。



新町駅バリアフリー整備
松本賢一
(新風会)

質問 JR新町駅のエレベーター整備における設置場所や工事期間など概要は。

答弁 上り線と下り線のホームにある跨線橋の階段付近に1基ずつ設置する予定で、車椅子利用者も想定し、11人乗りのエレベーターを計画している。また、併せて跨線橋の耐震補強工事を実施する。工期は、本年度から実施設計を行い、JR東日本と協議し平成30年末を目途に工事に着手、おおむね2年の工事期間を見込んでいます。

質問 手話を使用するろう

者が障害者支援SOSセンターを利用する場合に、必要となる手話通訳者をセンターに設置する考えは。
答弁 手話が必要とする聴覚障害者が障害者支援SOSセンターを利用する際、常時配置された手話通訳者による対応が望ましいが、現在、市登録の手話通訳者が少ない。手話通訳者派遣事業でも人員的な面での対応に苦慮していることから、障害福祉課配置の手話通訳者や職員で対応し、利用状況に応じ検討していきたい。



介護をめぐる問題
依田好明
(日本共産党)

質問 特別養護老人ホームで最期を看取るケースが増えていますが、本市の対応は。

答弁 国の基準が一部改正され、施設に対して配置医師による対応方針を義務付ける規定が定められ、医療との連携が強化された。また、国の報酬改定により、

看取り介護加算が強化され



る。本市では、入所者が安心して過ごせるよう医師を中心に多職種が共同し、積極的に加算を取得できる体制整備を推進するよう指導したい。
質問 群馬地域にある保田古墳群などの歴史文化遺産についての現在の取り組みと今後の方針は。



調査が進む国分尼寺跡

質問 自殺願望のある若者が犠牲となった座間市の事件を受け、本市はどのような取り組みにつなげたのか。また、SNSを活用した相談体制を設置する考えは。
答弁 本市では各中学校の生徒会役員を対象にリーダー研修を行い、SNSの使用について個人情報を書き込まないなどの高崎ルール



SNSを活用した相談体制
新保克佳
(公明党)

答弁 現在、北谷遺跡の公有地化や上野国分尼寺跡の範囲を確認する発掘調査を実施している。
また、保渡田古墳群は整備が終了し、併設のかみつけの里博物館には多くの来

館者が訪れている。今後も実施中の事業を継続し、文化財が地域の誇りとして存続できるよう、関係機関や地域の方と協力して取り組んでいきたい。



を作成した。また、悩みを把握するため、学校での毎月のアンケートの他に教育センターでは電話相談の時間延長やメール相談窓口を新設した。SNSでの相談は、携帯電話の所持を助長することにもつながるので今後の推移を見ながら研究していきたい。
質問 中学校部活動指導員の運用は。
答弁 具体的な運用はまだ示されておらず、今後の国や県の動向を注視していきたい。担当教諭を置く事で指導員を顧問として活用できるのではと期待している。運用指針を作成し、技術指導だけでなく部活動の教育的意義を踏まえた指導を行うよう研修していきたい。



医師が回復の見込みがないと判断した利用者に対し、医師、看護師などが共同して、その人らしさを尊重した看取りができるように支援する場合に算定される加算のこと。

ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略。フェイスブックやツイッターなど人同士のつながりを電子化するサービスのこと。



●看取り介護加算

●SNS



産学官連携
JR井野駅の橋上化
高橋美奈雄
(市民クラブ)

質問 企業や大学との連携強化が重要課題であるが、今後の産学官連携の見解は。

答弁 本市では、高崎経済大学など各大学の特色を生かしたマーケティングや地域貢献への連携支援を行ってきた。今後も、高崎シテイプロモーションやビジネス立地奨励金制度などの効果により、多種多様な企業の市内進出が予測される。より実効性のある産学官連携の構築を目指し、地域経済の活性化とより良いまちづくりに向け連携強化に努



めたい。

質問 JR井野駅の周辺環境整備等の地元要望や地域交通の拠点として、駅の橋上化などバリアフリー対策も考慮した具体的な施策展開の考えは。

答弁 当駅は、上越線、吾妻線、両毛線が乗り入れ1日当たり約4200人の乗降客がある。バリアフリー新法の対象として位置付けられており、JR東日本や国、県などの関係機関と前向きに協議を進めていく。



市内循環バスぐるりん
アリーナシャトルバス
中島輝男
(市民クラブ)

質問 アリーナシャトルバスのこれまでの利用実績は。また、平日の利用がほとんどないとの声があるが、ダイヤの見直しや臨時便で対応する考えは。

答弁 利用者は平日約57人、土日、祝日で約185人である。シャトルバスは常時運行することで、さまざまなイベントを誘致するため

の強みになっていく。平日の利用も徐々に増え、地域公共交通会議でも現行の便数を維持していくことで意見がまとまったことから、経路や便数の変更は予定していない。

質問 ぐるりんの運行に関し、安全面への意見があった場合の対応は。

答弁 ぐるりんを運行して



降車中のぐるりん

いる事業者は、日々の運行から交通状況の変化などの情報を内部で共有し、必要に応じて市に報告している。その上で、当初の運行計画



子どもの肥満対策
費用対効果の高い保健事業
丸山 覚
(公明党)

質問 生活習慣病の原因にもなる肥満が子どもにも見られるが、子どもを対象にした健診を新設する考えは。

答弁 本市では、18歳以下を対象とした生活習慣病予防の健診は実施していないが、小・中学生を対象に実施している自治体もあるもので、今後、このような事例を調査研究していきたい。

質問 本市では、生活習慣病の重症化を予防するため

の変更が必要な場合は、市と事業者で協議し、経路の見直しやダイヤ変更等の改善をしている。



質問 生活習慣病の原因にもなる肥満が子どもにも見られるが、子どもを対象にした健診を新設する考えは。

答弁 本市では、18歳以下を対象とした生活習慣病予防の健診は実施していないが、小・中学生を対象に実施している自治体もあるもので、今後、このような事例を調査研究していきたい。

質問 本市では、生活習慣病の重症化を予防するため



食物アレルギー対策
消防団員の処遇改善
追川徳信
(新風会)

用した重症化予防対策を実施している。医療機関での治療等が必要な人のスクリーニングを行い、医療機関で重症度に応じて再検査や治療、専門医への紹介を行っている。慢性腎臓病は、自覚症状が現れにくいいため、健診結果に基づく適切な治療や生活習慣の改善が必要である。引き続き医療機関と連携して、重症化予防に取り組んでいきたい。



質問 学校における食物アレルギー対策は。

答弁 食物アレルギーは児童・生徒の命に関わる問題である。各学校ではアレルギーへの対応や処置に関する校内研修会や緊急時に、アナフィラキシー症状を緩和するエピペンの正しい使用法の講習会を行い、全職員が適切に対応できるように共通理解を図っている。



条例化し、退職報償金についても、平成26年4月に見直しを行い一律5万円を増額している。27年度には団員の活動服を斬新で機能的なものに一新し、消防団のイメージアップにつなげている。また、各種災害情報をリアルタイムで伝達できるようにデジタル無線受令機等を配備した。

今後、あらゆる面から消防団の充実強化を図り、団員の確保に努めていく。





人口増加の群馬地域での諸施策
(市民クラブ)

質問 群馬地域での児童・生徒数の状況は。

答弁 群馬地域では、平成24年度と比較し、群馬南中で46人、金古南小で82人、国府小で67人の児童・生徒が増加している。今後、群馬南中では、これまで以上の増加が見込まれるため、教室が不足する場合には、まず特別教室を普通教室に転用することで対応し、それでも難しい場合には、プレハブ校舎の設置も考えている。

質問 群馬地域の保育所入所児童数は、合併時の670人から現在1000人超となっている。保育施設の受け入れ枠の拡大に向け対応してきたが、居住人口の継続的な増加により、平成30年度に新たな保育所か認定こども園を整備する予定で、現行の施設整備補助に加え、用地購入補助も創設した。今後も地域内の人口動向やニーズを踏まえ、適切な対応をしていきたい。

質問 群馬地域の保育施設

答弁 群馬地域の保育所入所児童数は、合併時の670人から現在1000人超となっている。保育施設の受け入れ枠の拡大に向け対応してきたが、居住人口の継続的な増加により、平成30年度に新たな保育所か認定こども園を整備する予定で、現行の施設整備補助に加え、用地購入補助も創設した。今後も地域内の人口動向やニーズを踏まえ、適切な対応をしていきたい。



交通安全指導員の現状
本市のホームレスの現状
(新風会)

質問 交通安全指導員の定員と充足率は。また、指導員のない小学校区への対応は。

答弁 定員233人のところ198人で充足率は89%である。箕郷地域は、定員17人で100%、その他の地区はいずれも不足している。また、指導員が未配置の小学校区は2校あるが、

地域の見守り隊の自主活動により安全性を確保している。交通安全指導員活動の重要性を周知し、未配置の解消に努力したい。

質問 本市で把握するホームレスの人数とその対策は。また、ホームレスに関する事件、事故などは。

答弁 本年1月時点で公園などで9人を確認し、その



群馬地域の小学生増加への対応
(新風会)

対策として生活拠点を巡回し、健康状態の聞き取りや日々の生活の相談に応じ、生活保護の説明をしている。また、事件や事故の件数等

質問 増加する群馬地域の小学校児童数における5年間の推移や空き教室数などの現状は。

答弁 群馬地域は、大型ショッピングモールの進出などにより人口が増え、地域の小学校児童数も増加傾向にある。平成24年度からの5年間で児童数が約400人、学級数が14学級増加している。現在、普通教室に転用できる教室は、群馬地



教室数増加によるプレハブ校舎

は把握していない。今後ともホームレスが事件や事故に巻き込まれないよう関係機関と連携し、巡回などを行いたい。

質問 今後5年間の動向をどう捉えているのか。空き教室が不足する場合の対応

質問 自転車のながら運転事故が多発しているが、自転車のマナー指導への取り組みは。

答弁 本市では、小学3年生を対象とした交通安全教室の開催、中学生に対しては各学校が工夫を凝らした安全教育を行っている。高校生や一般市民は、スマートフォンやイヤホンを利用しての事故が多いことから、駅や街頭で、運転中のこれらの使用防止や反射材の利用促進などの啓発を警察署や関係団体と一緒に実施し



自転車のマナーの悪化
窓口に対応について
(新風会)

質問 今後児童数増加の傾向にあるが、大幅な増加はないと予想している。学級編制は1、2年生が30人3年生以上は35人で、児童数の増加がそのまま学級数の増加とはならないため、当面は空き教室の転用で対応できる。今後も児童数の推移を注視し、大幅な教室数の増加には、プレハブ校舎での対応も考えている。

質問 窓口の案内係としてロービーマネジャーを設置する考えは。

答弁 現状では市庁舎1階の総合案内で、適切な窓口への案内業務を行っている。さらに確定申告の時期などに特に窓口が混雑する場合には、案内役の職員を専属で配置するなど必要に応じた対応をしている。専属のロービーマネジャーの設置に関しては、有効性や必要性を今後研究していきたい。



発症後、短時間のうちにじんましんや血圧低下などのアレルギー症状が出る反応をアナフィラキシーといい、強いアナフィラキシーが起こった時に応急処置をするための自己注射薬をエピペンという。

入口でお客様に用件を聞き、案内、誘導する人のこと。



●アナフィラキシー・エピペン (P6参照)

●ロービーマネジャー



生活保護行政の現状と課題
伊藤 敦博 (日本共産党)

質問 貧困と格差が広がる中、最後のセーフティーネットが生活保護であるが、不当なバッシングやスティグマ解消のための対策は。

答弁 生活保護の受給を近所に知られたくない場合、了解の上で玄関の中に入り、周りに会話が漏れないよう配慮している。また、生活保護の面接相談時には、生活保護の申請はいつでも可能である事を説明している。

質問 生活保護利用者の生活を支えるのがケースワーカーの仕事だが、中には高



圧的な物言いや人権を傷つける態度の職員がいる。改善が必要と思うが考えは。

答弁 ケースワーカーは、受給者に対する適切な対応を最優先としているが、制度上、許容できない事項がある場合には、強く指導、助言せざるを得ないこともあり、高圧的な対応と受け取られることもある。苦情の話がある時は、個別の問題ではなく、細心の注意を払って対応するようケースワーカー全体の会議で指導している。



倉賀野駅のバリアフリー化
空き家対策 (日本共産党) 田村 理 (日本共産党)

質問 3年前の一般質問で、倉賀野駅にエレベーター設置を求めたが、その後のJRとの協議や調査研究への取り組みは。

答弁 倉賀野駅は、駅舎が古く、耐震性や跨線橋の改修など解決すべき課題が多い。このため、駅舎全体のバリアフリー化について、鉄道事業者と現地立ち会い

を行うなど調査研究を重ねてきた。引き続き、慎重に協議を重ねたい。

質問 空き家の解体で土地の固定資産税が上がることから、解体に踏み切れない所有者も少なくない。所有者から老朽危険家屋の寄付を受けて市が解体し、跡地を駐輪場など地域のまちづくり役に役立たせる取り組み



ユニバーサルデザインのまちづくり
観音山公園管理棟の活用

小野 聡子 (公明党)

に対する本市の考えは。

答弁 行政が個人の責任を肩代わりする形での解体は、所有者の適正管理意識が薄れるなどの懸念がある。本

質問 市有施設等を新設する際における介助用シートの設置などユニバーサルデザイン促進の考えは。

答弁 市有施設などのユニバーサルデザイン化は、第5次高崎市障害者福祉計画で、生活環境整備の施策として促進している。具体的には、人に優しいまちづくりの推進、公園施設のユニバーサルデザイン化工事、公共建築物のバリアフリー



プール営業後も開放している管理棟

市では、所有者の自発的な解体等を促す空き家緊急総合対策事業を中心として空き家対策を進めていく。

化の促進、車椅子等の貸し出しで利用しやすいまちを目指す「タウンモビリティ」の推進など8つの事業がある。

質問 観音山公園プール営業



高崎神流秩父線 飯塚 邦広 (新風会)
障害者支援SOSセンター

質問 高崎神流秩父線バイパスの整備に向け、県の事業費の予算規模は。また、渋滞緩和のため、多胡橋の4車線化を優先的に実施する考えは。

答弁 県では調査・設計委託料として1億3500万円を予算化し、既に現地測量調査や道路の概略設計に着手している。また、多胡橋は補強工事を行い、この工事終了後、下流側に新たな橋りょうを整備して4車線化する計画である。今後

業終了後の管理棟を食事の際に利用したいとの要望があるが、現在の利用状況は。

答弁 管理棟は、利便性や安全確保のためプール営業終了後も午前9時から午後5時まで開放している。公園の総合案内、公園利用者へのトイレや授乳室の開放、降雨など天候不良時の避難場所として提供している。また、公園内での事故やけがなど緊急時の対応も行っている。



ル等の協議を重ねたい。

質問 障害者支援SOSセンターの開理由と障害児通所サービス事業の内容は。

答弁 年齢や障害の種類を問わず、障害に関するあらゆる悩み事にワンストップで対応するため開設した。また、障害児通所サービスには、通所により集団生活への適応訓練をする児童発達支援センターや学校の授業後に生活能力向上のための支援を行う放課後等デイサービス事業所などがある。



●スティグマ

●タウンモビリティ

他者や社会集団によって個人に押し付けられた負の烙印のこと。

店舗や商店街などにおいて、歩行が不自由な高齢者や障害者に電動三輪車や電動車いすなどを無料で貸し出し、支援する仕組みのこと。



国民健康保険 逆瀬川義久
(公明党)

質問 国民健康保険の運営主体が市から県に変わることへの影響は。また、基金の取り扱いは。

答弁 前期高齢者交付金の財源が市から県に振り替わることで、標準保険料率が上昇するが、基金を活用し負担増が出ないよう現行の税率を継続する。また、基金残高は平成28年度末で28億8116万円、30年度の基金繰り入れは1億1049万円を見込み、剰余金が発生した場合、翌々年度の算定で県全体の納付金から

剰余金分を減額調整することになる。

質問 中央公民館で開催の孫育て講座とは。他に祖父母の孫育てに関する取り組みは。

答弁 平成20年度から開始し、毎年約20人が今どきの子育て事情や食生活、読み聞かせなどによる孫との接し方を学んでいる。他に、29年度から抱き癖や病気の対応など昔と今で対応が違う点について、新しい情報を伝える出前講座を実施している。



いのちを守る性教育 三島久美子
(無所属)

質問 本市における今後の性教育のあるべき姿は。

答弁 SNS等による情報の氾濫など子どもを取り巻く環境が大きく変化していることから、変化を踏まえた教育と家庭との連携が不可欠である。学校では性教育をテーマとした授業参観を企画するなど家庭で取り組みやすい環境を作るこ

とも必要だと考える。子どもが、自らをかけたえのない存在と気づき、自他の命を大事にする、そのような取り組みを進めていきたい。

質問 新町支所は耐震改修が必要な上、洪水が起これば災害対策拠点として機能しなくなる。現状認識と建て替えの対応は。

答弁 新町支所は、建築後

50年以上が経過しており、支所の整備が課題であるが、現地での建て替え案だけでなく、民間の商業施設などとの複合ビル化なども検討



医療的ケア児 上野三碑の活用
(新風会)

質問 就学前後において、たんの吸引や人工呼吸器の装着、経管栄養といった医療的ケアを日常的に必要とする子どもの現状と対応は。

答弁 現在、保育所や幼稚園等で医療的ケアを行った例はない。対象児童がいる学校では、看護師資格を持つ介助手を配置し、保護者と連携の上、医療的ケアを行い、円滑な学校生活が送れるよう配慮している。



農地の有効活用を促進

すべきと考えている。また財政面の検討も必要であり、現在、具体的な計画の作成には至っていない。



質問 上野三碑が世界の記憶に登録されているから多くの観光客が訪れている。今後さらに盛り上げていくための施策は。



あぜ、土砂上げ場の管理 林恒徳
(無所属)

質問 宅地と宅地の間にある水路のあぜや土砂上げ場など国が所有する官地部分の現状は。

答弁 田畑や集落内の道水路などで、道路法や河川法の適用を受けない公共物は、法定外公共物と言われ、国が所管し自治体が管理を担うとされてきた。現在では、各自治体が財産管理も含め維持管理している。法定外公共物は膨大な数と長さのため、法務局の公図により把握、管理している。

答弁 上野三碑めぐりバスを周年運行とする経費を平成30年度予算に計上している。また、引き続き県や登録推進協議会と連携し、上野三碑の保護と周知活動に取り組み。さらに、上野三碑に関わる上野三碑ボランティア会、山上碑・金井沢碑を愛する会、上野三碑をつなぐ会の三つの民間団体と協力し、地域振興や観光振興につなげていきたい。



活用し、農地中間管理事業として農地の有効活用を努めているが、本市の現状は。

答弁 県農業公社が主体となつて進めており、平成29年12月末現在で90筆9ヘクタールを貸し付けているが、貸し手と借り手とのニーズがかみ合わない現状もある。現在、国が検討している農地整備の支援メニューの動向や諸条件を注視し、本市でもケースに応じたきめ細かな農地中間管理事業の活用促進に努めていきたい。



新年度議案への討論

賛成

元気に発展する高崎へ期待 (新風会)

高崎市が選ばれる都市として成長、発展させるために、鉄道網や道路網など交通拠点性を生かし、人やモノ、情報を集め、ビジネスを盛んにし市民福祉の向上に充当させる政策にスピード感を持って取り組んでおり、高く評価する。

賛成

メリハリある引き締まった予算 (公明党)

義務的経費の扶助費などが前年度対比17億9,202万円、5.6%と大幅に増える中、市民福祉の向上と活気ある高崎に向け、39の主要事業を新設、拡大し、総額を0.3%増に留めた予算編成を高く評価する。

反対

福祉の充実を優先した予算配分を (日本共産党)

高齢者あんしんプランの策定で日本一高齢者に寄り添うまちを目指し、高齢者向けの福祉施策を展開していることは評価できるが、これまで以上に子育てなど福祉の充実に優先的に予算配分するよう強く求める。

平成30年4月2日付で、林 恒徳議員が市民クラブ所属となりました。

質問 子育てなんでもセンターの利用者に対し、総合保健センターの駐車場を無料で利用できるようにする考えは。

答弁 当センターは比較的交通利便性の良い立地にあるため、利用者の多くは徒歩、公共交通機関により来所している。今後さらなる利便性向上のため、総合保健センター、中央図書館の駐車場を無料で利用できるように対応していきたい。

質問 子育てなんでもセンターに宿泊需要が増えると思われるが、経済効果を上げるための手段は。

答弁 宿泊業者や飲食業者、その他観光業者等と連携した魅力ある滞在プランの提供が必要だと考えている。また、大規模イベントのレセプションなどができる施設が整うことで、さらに経済波及効果とイメージアップが見込めるため、本市のブランド力向上につながる質の高いホテルの招致を目指している。



質問 農業委員会の制度改革で設置された農地利用最適化推進委員の業務と耕作放棄地解消への取り組みは。

答弁 農業委員会より委嘱された推進委員は、農業委員と連携して農地パトロールをすることで、農地の状況を把握し、所有者に利用意向調査を行っている。その回答に基づき、地域を中心となる担い手に耕作を働き掛けるなど耕作放棄地の是正に向けて活動している。

質問 農業の担い手となる新規就農者への支援は。

答弁 市や農業委員会では農地の貸借相談に応じ、県や農協では営農の助言を、経営が安定するまでの資金に関しては国の事業を活用して支援している。さらに経営が安定した後、ブランド商品化や6次産業化などの活動に対しては、本市の農業者新規創造活動事業によってバックアップするとともに農産物や加工品の安定的な販売ができるよう高崎オーパに地場産コーナーを展開している。



子育てなんでもセンター
都市集客における宿泊需要

木暮 孝夫
(公明党)



耕作放棄地解消に
向けた取り組み

長壁 真樹
(新風会)

手話で話そう!

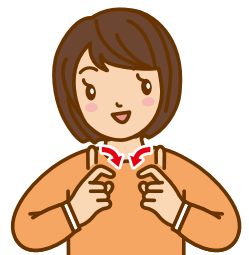
議員提案により、手話言語条例が制定されました。簡単な手話を紹介します。

②こんにちは

目の前で交差していた両手をさっと扇形に左右に開きます。



人差し指を立てて向かい合わせた状態から両方の指先を曲げます。



委員会審査

総務教育常任委員会

質疑 くらぶちこども天文台の概要と供用開始の時期や料金は。

答弁 直径4メートルの天体ドームを備え、バリアフリー対応の施設とする予定である。供用開始は平成30年度の冬を目安に考えている。料金は今のところ考えていない。

質疑 教育相談事業の電話相談の拡充内容は。

答弁 現在、子どもたちや保護者の悩みに対する電話相談を午前8時30分から午後5時15分まで実施しているが、4月から午後10時まで延長時間を延長する予定である。

市民経済常任委員会

質疑 高崎市暴力団排除支援基金条例の制定で、具体的に市民のどのような活動支援を想定しているのか。

答弁 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に規定する指定暴力団等の組事務所の使用差し止めのための訴訟やこれに伴う暴力団排除に関する研修会の開催等を想定している。

質疑 勤労者福祉資金融資事業の内容は。

答弁 住宅取得のための住宅資金や教育、医療費等の生活資金について金融機関を通じて勤労者個人に融資するものである。

各常任委員会及び都市集客施設建設特別委員会において、付託された議案などを審査しました。質疑・答弁の一部を掲載します。

保健福祉常任委員会

質疑 介護医療院とは何か。市内で設置の動きは。

答弁 今後増加が見込まれる慢性期の医療と介護のニーズへ対応するため、医療と日常生活上の介護を一体的に行うことを目的として新たに創設された施設。市内での設置の動きは、今のところない。

質疑 コンビニエンスストア設置用AED借上料で、設置予定の市内店舗数は。

答弁 6店で154店舗あり、コンビニエンスストアの取りまとめは各業者へお願いしている。



建設水道常任委員会

質疑 国分寺多目的広場（仮称）整備工事の場所と内容は。

答弁 西国分地内のゴルフ練習場跡地を利用し、グラウンドゴルフ場の他、多くの年代が憩える広場を整備する。防球ネットの改修やトイレの整備などを行う予定である。

質疑 雨水対策費の工事対象と内容は。

答弁 下之城町と下中居町で内径2,000ミリメートルの雨水幹線工事を390メートル予定している。上大類町、中居町、矢中町、新町でも工事を予定している。

都市集客施設建設特別委員会

質疑 高崎芸術劇場の施設利用料金はいつ決定するのか。

答弁 利用料金は、運営費全体の予算に関わるものであるため、現在、慎重に検討している。



完成に向け、ただ今建設中

質疑 高崎芸術劇場のロゴの選定方法は。

答弁 市内のデザイナーを中心に公募により募集し、建設運営アドバイザーや設計業者等からなる選定委員会において決定していきたいと考えている。

市議会の予定

5/14(月)	午後1時	臨時会
6/8(金)	午後1時	開会、議案の提案説明など
6/11(月)、12(火)、13(水)、14(木)	午後1時	一般質問
6/18(月)	午前10時	総務教育常任委員会
	午後1時30分	保健福祉常任委員会
6/19(火)	午前10時	市民経済常任委員会
	午後1時30分	建設水道常任委員会
6/22(金)	午後1時	委員長報告、議案等の議決、閉会

議会を見よう

傍聴席で

本会議の傍聴は、議会棟5階にある傍聴受付で、住所・氏名を記入して入場してください。

傍聴席は、車椅子用の2席を含め78席あります。ぜひお出かけください。

インターネットで

本会議の様子は、ライブ中継や録画配信されています。市議会ホームページの「議会中継」からアクセスしてください。

また、スマートフォンやタブレット端末からもご利用いただけます。



